


品質管理・保証部門に従事する技能者・技術者の方へ。

製造現場で発生する品質問題をExcel用解析ツールでQC7つ道具を活用して解決する手法を学びます。品質管理の基礎が理解しやすいカリキュラムです。(パソコン操作技能が必要です)

製造現場の事例に学ぶ品質改善手法 講座

(QC7つ道具の活用と問題解決)

開始時間に
ご注意ください

日時	令和6年 11月12日(火)~13(水) 9:00~16:45 7h (昼休憩45分)		
会場	ポリテクセンター米子 (米子市古豊千520)		
講師	<p>QCコンサルタント 加瀬 三千雄 (かせ みちお) 氏</p> <p>[講師プロフィール]</p> <p>1970年 日本電気(株)入社 1985年 東北日本電気(株)出向 1989年 日本電気通信システム(株)出向 1995年 日本電気ファクトリエンジニアリング(株)出向 2008年~品質管理・統計学の講師、QCコンサルタント</p> <p>大型汎用電子計算機の回路設計、電子部品の品質保証 (品質管理イノベーション) 電子交換機の品質管理 (購買品、PC製造、ラック製造、システム) 電子交換機の製造品質保証、全社品質保証活動、テック実務局 ソフトウェア品質保証 ISOカレッジ、品質管理教育、ISO9001・ISO27001・TL9000の審査員</p> <p>【講師としての主な略歴】日科技連 品質管理講師(1978~)、日本規格協会 品質管理講師(1988~)</p>		
目的	QC7つ道具は簡単な統計手法ですが、現場での品質問題の約7割を解決できるといわれています。本講座ではグループワークを通じて発生した品質問題を解析する考え方や手順を学び、演習では現場で役に立つQC7つ道具の使い方を学びます。 ※品質管理の基礎が理解しやすい内容でカリキュラムは構成されています。		
養成する能力	工程品質を理解し品質向上を実現できる能力		
締切り	令和6年 10月15日(火) 15時まで	定員	15名(先着順)
受講料	11,000円/人 (テキスト、USBメモリ代を含む)		
持ち物	筆記用具 ※講義で使用したExcel用解析ツールはUSBメモリで提供します。		
申込み手続き	<p>申込みは[とっとり電子申請サービス] (以下のURL) からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13008</p> <p>入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定していません。申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 (定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。) ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。</p>		

講座概要

- 品質管理の概要
 - 品質管理とは
 - 品質管理の手法
- 製造現場と品質改善手法
 - 製造現場における問題
 - 品質管理の考え方
 - 問題解決のための品質改善手法
- 事例課題演習
 - 問題解決事例の解説 (部品加工部門の事例)
 - 事例背景
 - 不良件数データの解析
 - 不良による損失金額データの解析
 - 改善テーマの設定
 - 目標値の設定
 - 工程調査
 - 改善項目の現状把握
 - 特性要因図と工程図
 - 工程条件と改善項目の関係調査
 - データ解析
 - 原因の絞り込み
 - 再発防止の施策提案
 - グループ発表
- まとめ
 - 実習の全体的な講評及び確認・評価

<ポリテクセンター米子会場案内>



《事務局》鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課 担当:高梨、山本
電話0857-26-7691/ Eメール: sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp